

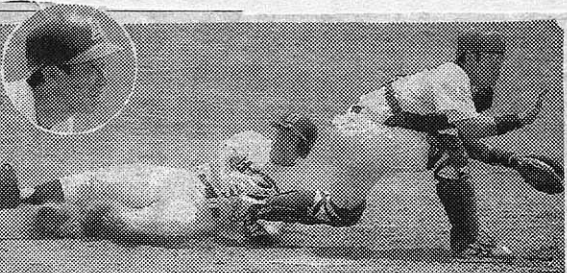
// 30歳の新人 // 富永爆発

富士クラブ 軽くくベスト4

スポーツニチ後援

第23回全日本クラブ
野球選手権県予選

(4日 富士)



▽1回戦

エースコンクラブ	0120120
富士クラブ	0540103
	136

(7回コールド)

富士クラブと静岡硬式野球倶楽部がいずれもコールドで、きょう5日の準決勝に駒を進めた。富士クラブは新加入の一番・富永茂樹(30)が3安打5打点の大暴れ。都市対抗1次予選、棄権負けの悔しさを晴らす白星をチームにもたらした。

力強さにうまさ。二回に中前適時打を放ち、気をよくした富永は三回にも2死満塁で会心の当たりを飛ばした。初球の外角ストリート。軽々と右中間に跳ね返し、走者一掃の三塁打だ。そして、五回1死二、三塁の場面ではスライダーに泳ぎ、バットを飛ばしながらもライトの positioning までボールを運び、犠牲フライにした。

実は富永は北海道から、この4月に転勤。チームもヴィガしらおいから富士クラブに移籍したばかりで新人同然。そして、北の大地では考えられない静岡の暑さで「3回でもうダメかと思った」という。だが、「周りが一生懸命やっていたので燃えました」意地が相手を圧倒。スタンドで妻と長女が観戦していた中での大活躍。もう30歳で、体面が心配されるが北海道から一緒に来た家族のためにも、優勝で再スタートを飾りたいところだ。(小沼 俊剛)

△富士・エースコン▽5
回裏一死二、三塁、富永(顔
写真)の右飛で望月郁が好
スライディングの生還

▽1回戦
三島クラブ

00110000
00003501

静岡硬式野球倶楽部

(8回コールド)

(三)市川、宮内、小野寺、橋
本、山田、松田
(静)奥石、金田、田造、石切山
▽三塁打||三浦(静)▽二塁打
||小長谷和2、石垣、大内(静)
栗原(三)